

## 防火・防災講演会の開催

【開催日】 令和元年12月19日（木） 13:30～15:00

【場 所】 日本原子力研究開発機構原子力科学研究所 大講堂

【講 師】 速水 孝智 氏

（株式会社千代田テクノル 営業統括本部アドバイザー）

（元 陸上自衛隊 第1化学防護隊長・第1特殊武器防護隊長）

【演 題】 「陸上自衛隊化学科と原子力事故対応」

【参加者】 267名（協定加盟6事業所から6名参加）

防火・防災管理の意識の高揚と災害防止の徹底を図るため、12月19日、株式会社千代田テクノル 営業統括本部アドバイザー 速水孝智氏を講師に、「陸上自衛隊化学科と原子力事故対応」と題して、防火・防災講演会が開催された。

講演会では、東日本大震災により発生した福島原子力発電所事故対応に当たるため、陸上自衛隊第1特殊武器防護隊長として災害派遣されて、除染所開設及び除染活動を直接指揮された体験が紹介された。

任務命令を受けると、まず、「任務分析」を行う。続いて、「状況判断・決心」を行う。この状況判断・決心では、的確に情報を収集するとともに、最適に任務遂行する方法を工夫するとともに、部下及びその家族の心情にも配慮しながら決心を下して、部下に命令する。

実際に受けた数個の具体的任務命令を例に上げて、上記の「任務分析」から「状況判断・決心」を経て部下に命令するまでが紹介された。

今回の講演は、原子力の研究開発に携わる者にとっても、職場での事故の際にとるべき行動及び留意すべきことに関する教訓となった。



講演会の様子